

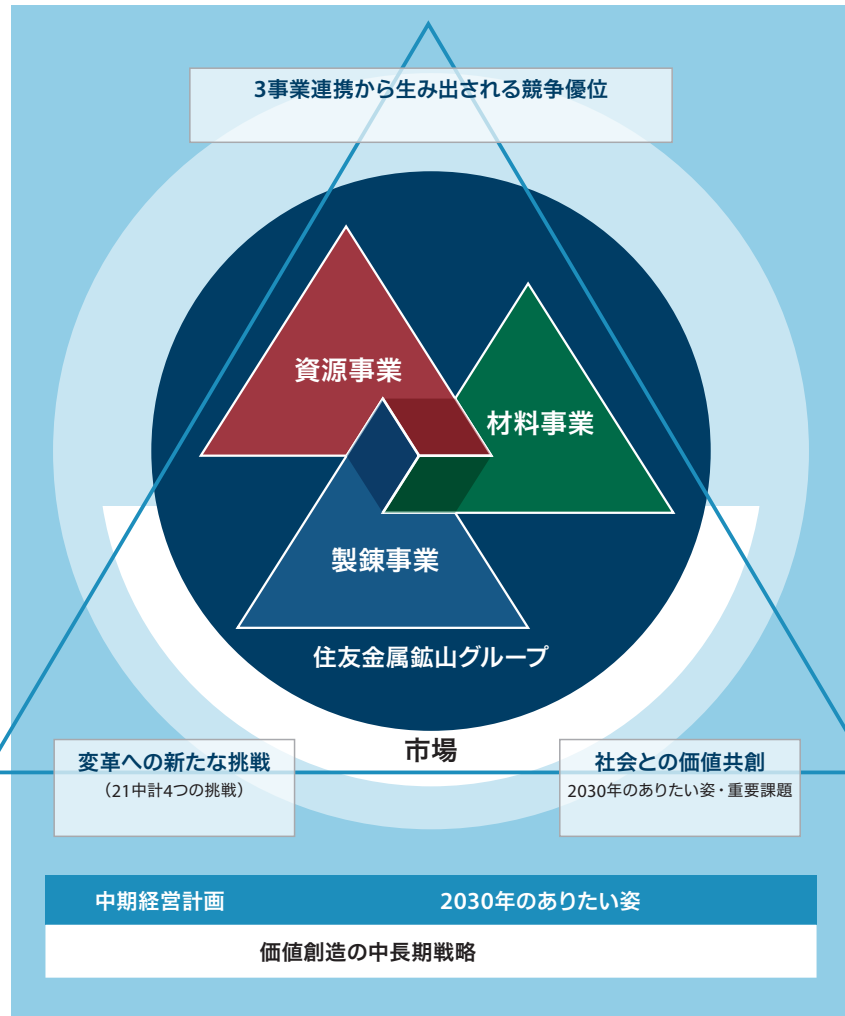
価値創造プロセス

長期ビジョン
「世界の非鉄リーダー」
を目指す

資本 INPUTS (2022年度実績)

- 財務資本** 2022年度末 **7つの競争力 7**
- 健全な財務体質
 - 資本合計 **1兆7,893億円**
 - 有利子負債 **4,573億円**
- 製造資本** **7つの競争力 1 5**
- 資源** 操業中の鉱山 **7カ所**
製錬 工場数 国内**5カ所** 海外**3カ所**
材料 工場数 国内**16カ所** 海外**4カ所**
研究 研究所 国内**4カ所**
- 設備投資額 **1,408億円** (前年度対比約2倍)
- 知的資本** **7つの競争力 1**
- 研究開発費 **92億円**
 - 保有知的財産権 **5,628件**
 - 低品位鉱石の有効活用、コスト競争力、生産性等の点で優れた生産方法・操業技術に関する技術力 (HPAL、MCLE等)
 - 430年磨き続けた次世代を見据える技術と暗黙知
 - 3事業連携に基づく組織知の集積
- 人的資本** **7つの競争力 2 5**
- 従業員数 連結**7,330人**
 - 住友の事業精神や当社グループの組織文化を継承・理解している役員・従業員
 - OJTによる能力開発
 - 安全に対する堅い決意と危険感受性を高める管理体制
- 社会・関係資本** **7つの競争力 3 4 6**
- 対社会
倫理観のある組織
リスクマネジメント体制
ソーシャルライセンス
 - 対取引先
長年培ってきたビジネスパートナーとの信頼関係
適切なサプライチェーンマネジメント
 - 対政府
各国政府および地域との信頼関係
 - 対顧客・従業員
当社グループブランド、顧客ニーズに寄り添い
応え続ける協働力
 - 対地域社会
本業を通じて蓄積してきた地域社会との関わり
- 自然資本** **7つの競争力 1 3 7**
- 操業中の鉱山 国内**1カ所** 海外**7カ所**
 - 原材料鉱物資源
銅精鉱使用量 **149万3,000トン**
ニッケル酸化鉱使用量 **841万8,000トン**
金銀使用量 **20万2,000トン**
リサイクル原料 **23万5,000トン**
 - 水資源 (淡水、海水) **1億9,718万6,000m³**
 - 関連エネルギー源 石炭・コークス類 **1万3,778TJ** (エネルギー使用量の60.7%)

事業活動 BUSINESS ACTIVITIES



製品・サービス OUTPUTS (2022年度実績)

- 非鉄金属素材**
- ニッケル (Ni) 製錬**
・年間生産量 **8.0万トン**
- 銅 (Cu) 資源 製錬**
・権益分生産量/年 **20万トン**
・電気銅の年間生産量 **45万トン**
- 金 (Au) 資源 製錬**
・年間生産量* **18トン**
※ 製品生産量 (製錬)
- 高機能材料**
- 電池正極材 資源 製錬 材料**
・生産能力 **4,850トン/月**
- 資源の有効活用 製錬**
・ニッケル酸化鉱からのスカンジウムとクロマイトの回収
- 製錬 材料**
・リチウムイオン二次電池リサイクルプロセスの開発 (銅・ニッケル・コバルト・リチウム)

提供価値 OUTCOMES (2022年度実績)

- 財務資本**
- 健全な財務体質 (自己資本比率50%以上)
 - 連結配当性向35%以上
 - TSR
 - 自己資本比率 **59.8%** (実績)
 - JCR格付け **AA-**
 - 配当性向 **35.1%**、配当 **205.0円/株** (前年度比△96円/株)
 - TSR (10年累積) **130.1%**
- 製造資本**
- 拠点や設備の増加・増強・改修
 - 需要増に応じた生産能力の向上
 - DXの推進による成果
 - コチ金鉱山開発中、ケブラダ・ブランカ2開発中 **インパクトA**
 - ニッケル系正極材の生産能力増強
 - 4,550トン/月 → **4,850トン/月** **インパクトA**
 - 菱刈鉱山の重機の自動走行
- 知的資本**
- 開発ノウハウ
 - 生産・設備開発技術
 - 国内特許権・意匠権数 (2022年度末時点) **3,734件** (前年度比452件増)
 - オープンイノベーションを目指した情報発信サイトX-MINING® (クロスマイニング)への取り組み
 - 車載リチウムイオン電池リサイクル技術実証、事業化に向けた取り組み **インパクトB**
- 人的資本**
- 高い安全意識
 - 社員の意識向上、理解促進
 - 社会貢献
 - 人的資本の強化 **インパクトC**
 - Off-JTによる能力向上
 - OJTによる能力向上
 - 社員の働きがいが向上
 - 健康経営の推進
 - 従業員の重篤災害 **1件** (前年2件)
 - 従業員の全災害 **25件** (前年21件)
 - 業務上疾病 **0件** (前年0件)
 - 従業員意識調査
 - 先住民に関する社内教育実施への取り組み **インパクトD**
 - 総合職人事制度の改正 **インパクトC**
 - 本社全執務エリアのリニューアル **インパクトC**
 - 別子新社員寮 (259部屋) **インパクトC**
 - 従業員一人当たりの年間教育時間 **23時間** (前年度30時間) **インパクトC**
 - 製錬大学 **インパクトC**
 - マイニングスクール
 - 健康経営優良法人2023認定 **インパクトC**
- 社会・関係資本**
- 地域コミュニティ、地域住民、先住民との良好な関係維持・促進
 - パートナー、協力会社、サプライチェーンとの良好な関係維持・促進
 - 顧客との共創による製品用途拡張
 - 公正な納税義務の履行
 - 重大環境事故の件数 **0件**
 - インフラ投資および支援サービス **18.7億円**
 - 苦情処理メカニズム JaCERへの加盟
 - 先住民に関する社内教育実施への取り組み **インパクトC**
 - CBNC・THPALがフィリピン環境天然資源省より4つの賞を受賞
 - 責任ある鉱物調達、サステナビリティ調達 **インパクトE**
 - CWO®の衣料用途への拡張
 - 支払法人税額 **694億円**
- 自然資本**
- 設備投資における環境保全関連投資 **12,171百万円**
 - 水使用量の合理化 **136万5,000m³減少**
 - 大気・水域への有害物質の排出量 **124トン増加**
 - 石炭・コークスの使用量 **730TJ増加**
 - リサイクル原料使用比率 **2.21%**
 - GHG排出原単位 2013年度比 **1%削減**
 - 大気・水域への有害物質の排出
 - エネルギー使用量
 - 銅・亜鉛・貴金属などのリサイクル生産
 - 気候変動対策

社会への影響 IMPACTS

- ありたい姿 1** 非鉄金属資源の有効活用 **インパクトA** より
- 品質の高い非鉄金属素材・材料の安定供給を実現
- ありたい姿 2** 気候変動 **インパクトB** より
- ありたい姿 3** 重大環境事故
- ありたい姿 4** 生物多様性 **インパクトB** より
- GHG排出量削減と低炭素負荷製品の増産・新規製品開発を通じた自然環境保全の実現
- ありたい姿 5** 従業員の安全・衛生 **インパクトC** より
- ありたい姿 6** 多様な人材 **インパクトC** より
- ありたい姿 7** 人材の育成と活躍 **インパクトC** より
- すべての従業員が生き生きと働ける快適で安全な職場環境の実現
- ありたい姿 8** ステークホルダーとの対話 **インパクトD** より
- ありたい姿 9** 地域社会との共存共栄 **インパクトE** より
- ありたい姿 10** 先住民の権利 **インパクトE** より
- 地域社会との共存共栄を実現
- ありたい姿 11** サプライチェーンにおける人権 **インパクトE** より
- サプライチェーン全体でのサステナビリティ調達の実現

リスクと機会

⊕ ⊖ は各資本へのインパクトを示す

7つの競争力 ※ 数字は関連項目を示す